

日本インテリア学会 大会発表の応募要項及び原稿執筆要領

JASIS 2010

A 論文発表部門

1. 内 容

- ・ 実験・調査のまとめや中間的な報告、方法論の展開、問題の定義など、インテリアの分野に関連する研究的な内容であれば、どのようなものでも結構です。ただし未発表のものに限ります。

2. 発表者の資格

- ・ 講演発表者(筆頭発表者)は、本学会正会員または準会員に限ります。共同発表者(連名者)は、この限りではありません。
- ・ 発表の点数は、発表者1名につき二つの部門(A:口頭発表部門、B:パネル発表部門)を通じて1題に限ります。共同発表者についてはこの限りではありません。
- ・ 正会員及び準会員の発表は無料です。正会員、準会員以外の方が共同発表者になる場合は、登録料として3,000円を納入していただきます。梗概原稿受理の後、事務局から請求いたします。

3. 発表の方法

- ・ この部門においては、すべて口頭による発表とします。会場にはOHPとPCプロジェクターを用意いたします。発表時間は1題につき9分、質疑応答3分、計12分程度を予定しています。(※ 発表会場に設置のWindowsノートパソコンのみに対応可能なデータをご用意下さい。)

4. 梗概原稿

- ・ 発表への参加は定められた書式に従って書かれた発表内容の概要を提出することが前提となります。
- ・ 原稿は本学会所定の書式見本を参考に作成して下さい。そのまま黒1色のオフセット印刷にて梗概集に掲載します。
- ・ 原稿は1題につき2ページとしますが、1ページ目には最初の7行分に題目等を掲げ、本文は9行目からとして下さい。2ページ目は最初の行から書きます。書式見本は9ポイント相当のワープロ文字を使用すると便利のように作られていますが、それに近い文字の大きさならば結構です。手書きの場合もほぼこれに準じて、黒インクで書いて下さい。本文は2段組を標準としますが、1段組にしても構いません。(可能であればモノクロレーザープリントにて出力したものを推奨します。)
- ・ 1ページ目上段には、和文題名及び副題、発表者氏名、英文題名及び副題、ローマ字による氏名を、それぞれ指定の位置に入れて下さい。共同研究の場合、発表者氏名は講演発表者を筆頭に記します。氏名のローマ字は、姓、名の順に記し、姓及び名の第1字は大文字とします。2ページ目の右段最下行に発表者の所属(勤務先、職名)を括弧に入れて記載して下さい。
- ・ 柱(学会名と年月)、ノンプルは学会事務局が貼付します。
- ・ 図表、写真等もそのまま印刷にまわせるよう、本文の枠内に貼付して下さい。
- ・ 提出後の原稿訂正はできません。
- ・ 梗概原稿は、**2010年8月24日(火)**必着とし、大会原稿募集係(千葉工業大学)に郵送にて提出して下さい。

注意) 文字の大きさ、文字数及び行数等については、割付紙を厳守して下さい。